

南海レスキュー2024における和歌山県の訓練について

陸上自衛隊中部方面隊が行う令和6年度方面隊実動演習(南海レスキュー2024)において、県では以下のとおり訓練を行い災害対応能力の強化を図ります。

1 自衛隊、DMAT と連携した医療活動訓練

- (1) 概要 県が臨時に開設する医療施設において、DMATが自衛隊ヘリにより空輸された患者に対し医療活動を行う訓練
- (2) 日時 令和7年1月14日(火) 午前10時00分から午後3時00分
- (3) 場所 旧南紀白浜空港跡地
- (4) 参加機関 陸上自衛隊第3師団、和歌山県、DMAT

2 和歌山県災害対策本部総合統制室応急対策訓練(図上訓練)

- (1) 概要 南海トラフ地震発災後24時間経過以降において、県災害対策本部が関係機関等と連携し応急対策を検討する訓練
- (2) 日時 令和7年1月15日(水) 午前9時00分から午後5時00分
- (3) 場所 県庁南別館3階 防災対策室等
- (4) 参加機関 陸上自衛隊第3師団、和歌山海上保安部、和歌山県、和歌山県警察本部等

3 その他

①和歌山県と自衛隊(第3師団)との間で情報・映像の共有

②自衛隊が独自に行う訓練

- ・御坊市津波避難タワーからヘリを使用したホイストでの救出
- ・旧南紀白浜空港跡地をハブとした救命・救助活動
- ・旧南紀白浜空港跡地における生活インフラ支援施設の開設・道路啓開、航空機による物資投下 等

※②については別添「陸上自衛隊中部方面隊(お知らせ)」を参照願います。

また、②に関する問い合わせは、中部方面総監部広報室にお願いします。

(連絡先)

危機管理部危機管理局災害対策課

担当：松村

電話：073-441-2263